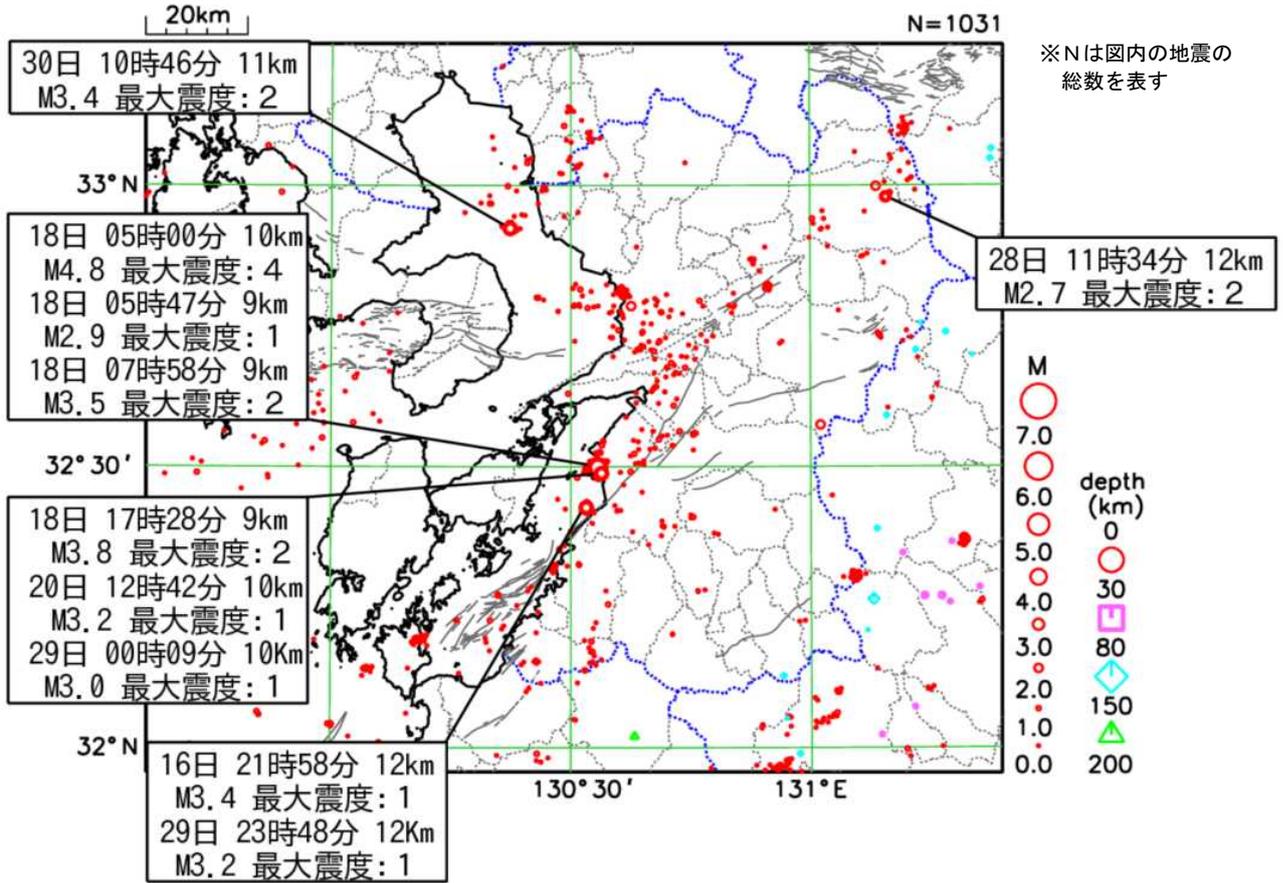


# 熊本県の地震活動概況 (2025 年 3 月)

令和 7 年 4 月 11 日  
熊本地方気象台

## 概要

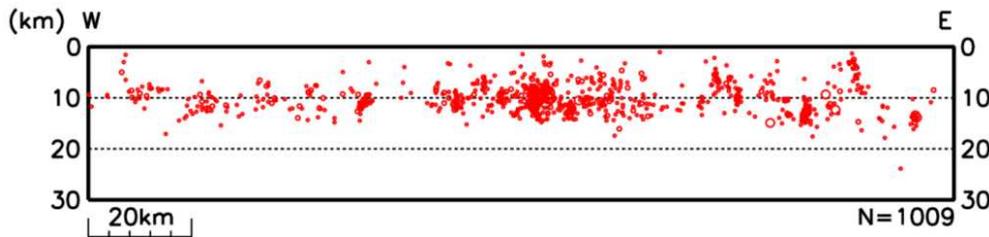
3 月に熊本県内で震度 1 以上を観測した地震は、10 回でした (2 月は 5 回)。



## 熊本県周辺の震央分布図

(2025 年 3 月 1 日~31 日 深さ 200km 以浅 M ≥ 0.0)

※図中の灰色の線は、地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示す  
※熊本県で震度 1 以上を観測した地震に吹き出しを付けている



## 断面図 (深さ 30km 以浅)

※熊本県周辺の震央分布図を南の方から見た断面図

本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016 年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点 (河原、熊野座)、2022 年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点 (よしが浦温泉、飯田小学校)、米国大学間地震学研究連合 (IRIS) の観測点 (台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東) のデータを用いて作成しています。

### 1. 熊本県熊本地方、天草・芦北地方の地震

16日21時58分に天草・芦北地方で発生したM3.4の地震（深さ12km）により、熊本市、八代市、水俣市などで震度1を観測しました。また、ほぼ同じ場所で29日23時48分に発生したM3.2の地震（深さ12km）により、八代市、水俣市、上天草市、芦北町、五木村、球磨村で震度1を観測しました（図2）。

18日05時00分に熊本県熊本地方（情報発表に用いた震央地名は「熊本県天草・芦北地方」）で発生したM4.8の地震（深さ10km）により、八代市、上天草市、芦北町で震度4を観測したほか、九州地方、四国地方で震度3～1を観測しました（図1）。

18日05時47分にほぼ同じ場所で発生したM2.9の地震（深さ9km）により、八代市で震度1を観測しました（図2）。

18日07時58分にほぼ同じ場所で発生したM3.5の地震（深さ9km）により、八代市、上天草市で震度2を観測したほか、熊本県、長崎県で震度1を観測しました（図2）。

18日17時28分にほぼ同じ場所で発生したM3.8の地震（深さ9km）により、熊本県の八代市、宇城市、上天草市、美里町、氷川町、芦北町、長崎県雲仙市で震度2を観測したほか、熊本県、長崎県で震度1を観測しました（図2）。

20日12時42分に天草・芦北地方で発生したM3.2の地震（深さ10km）により、八代市、宇城市、上天草市、甲佐町、氷川町で震度1を観測しました。また、ほぼ同じ場所で29日00時09分に発生したM3.0の地震（深さ10km）により、八代市、上天草市、芦北町で震度1を観測しました（図2）。

これらの地震の震央付近（図3領域a）では、2024年5月31日にM4.7の地震（深さ13km）が発生し、八代市、宇城市、上天草市、鹿児島県長島町で震度4を観測しています（図3、5）。なお領域bでは、「平成28年（2016年）熊本地震」が発生しています（図3～4）。

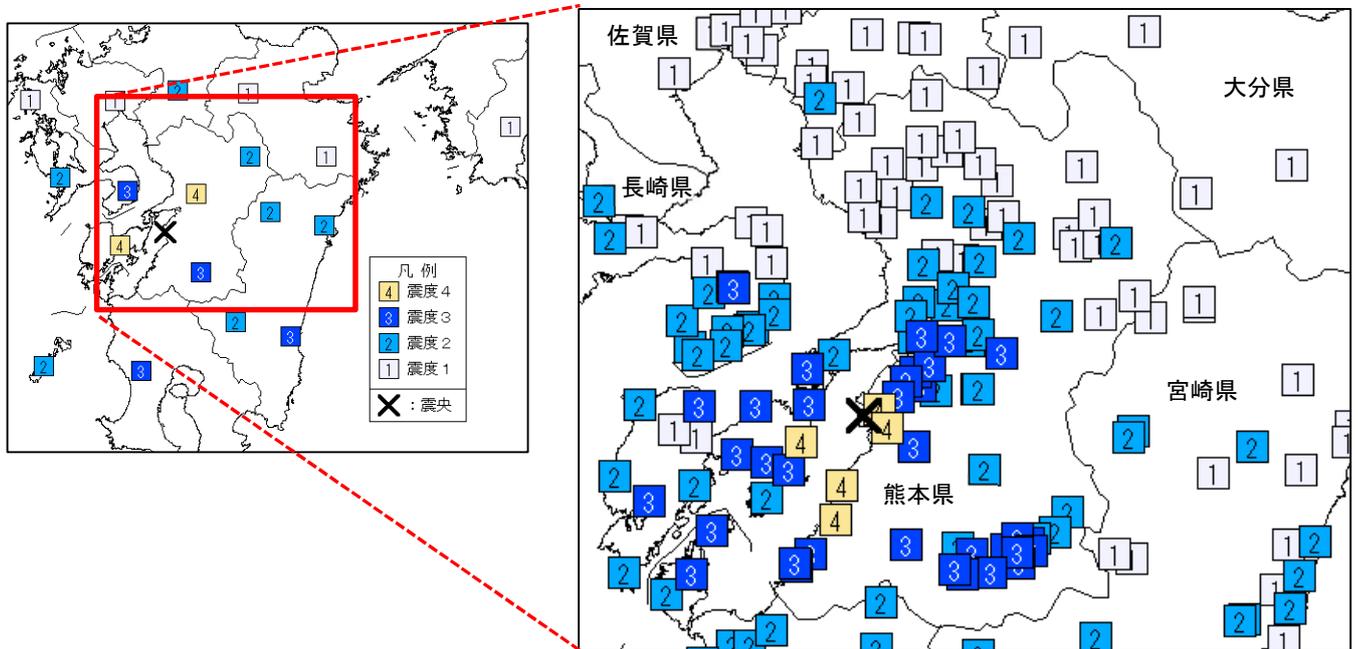
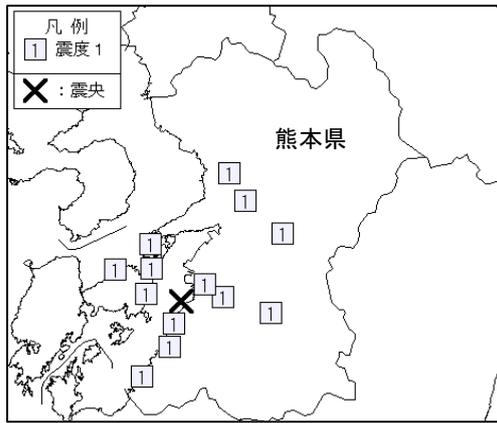
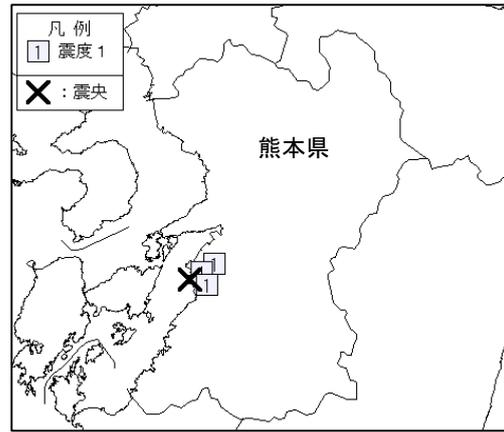


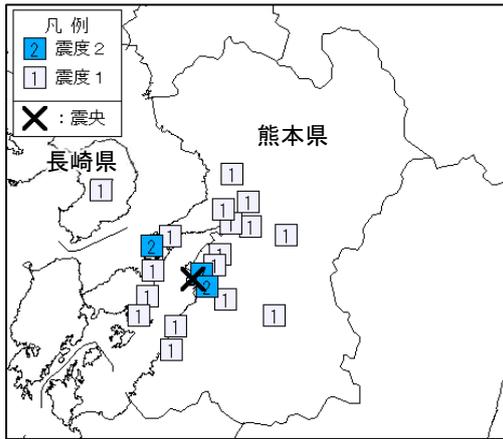
図1 震度分布図 18日05時00分M4.8（左：地域別、右：観測点別）



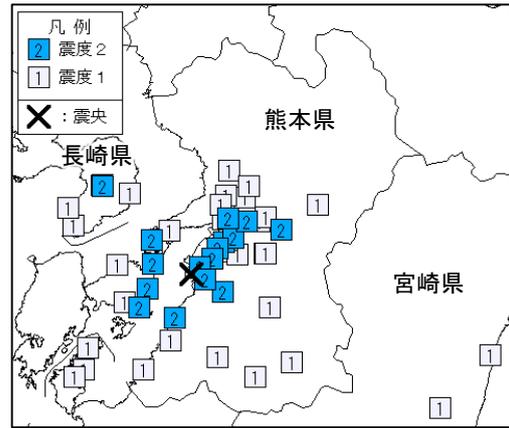
16日 21時 58分 M3.4



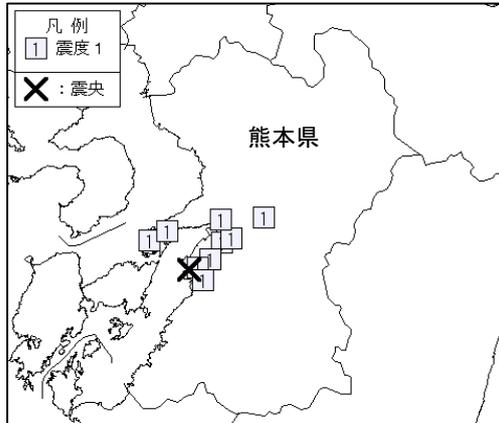
18日 05時 47分 M2.9



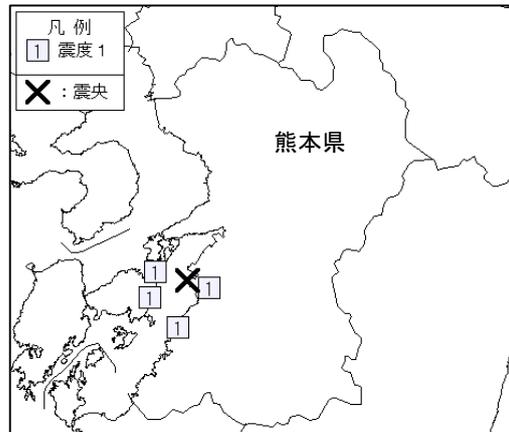
18日 07時 58分 M3.5



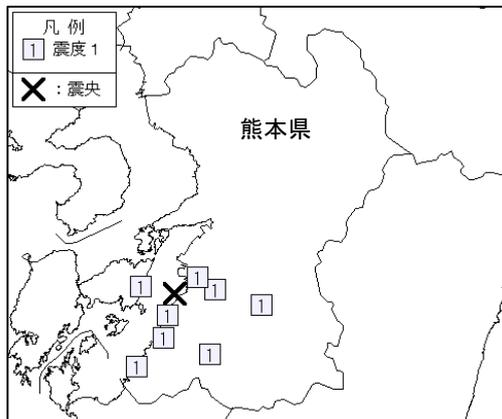
18日 17時 28分 M3.8



20日 12時 42分 M3.2



29日 00時 09分 M3.0



29日 23時 48分 M3.2

図2 震度分布図 (観測点別)

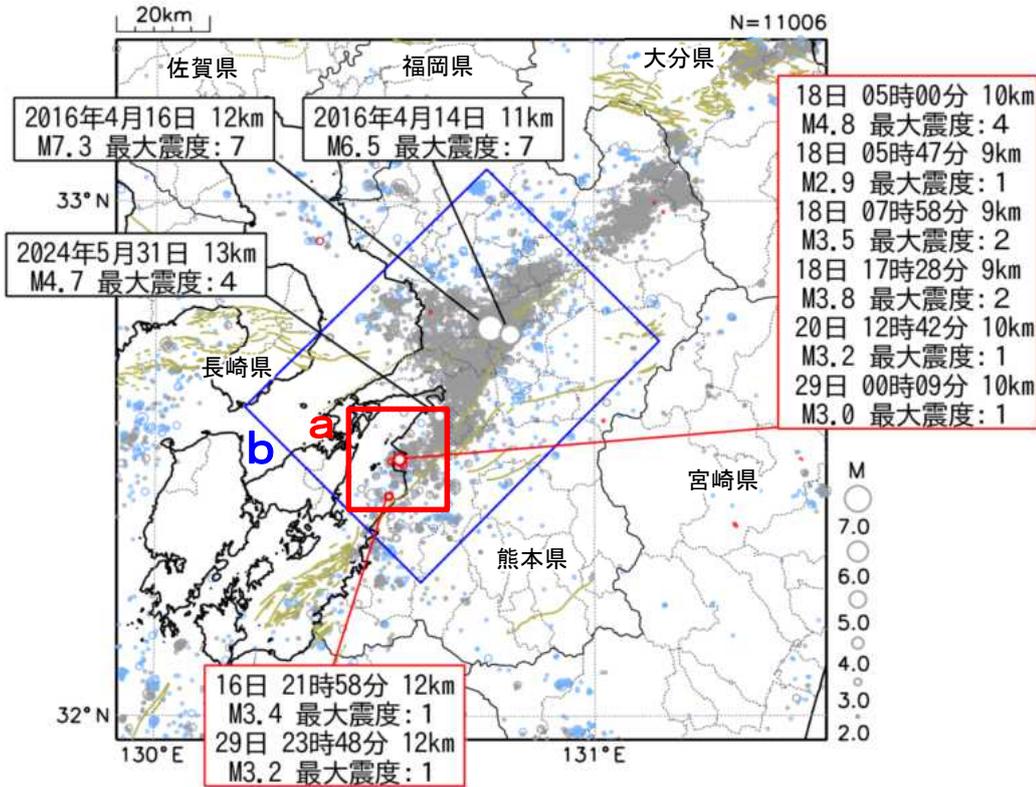


図3 震央分布図  
(2000年10月1日～2025年3月31日、  
深さ0～20km、 $M \geq 2.0$ )  
※2016年4月13日以前に発生した地震を薄青色、  
2016年4月14日以降に発生した地震を灰色、  
2025年3月に発生した地震を赤色で表示  
※図中の茶色の線は、地震調査研究推進本部の  
長期評価による活断層を示す

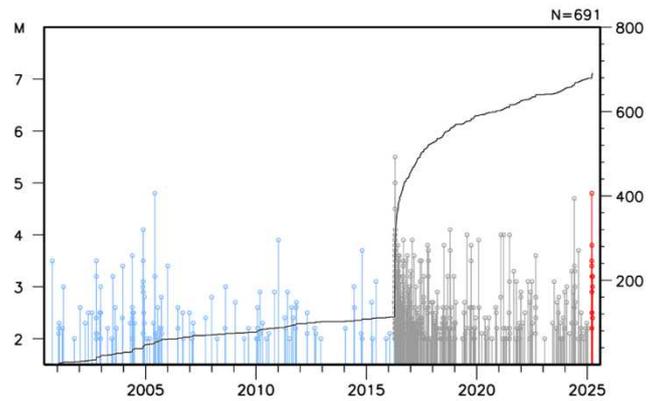


図5 図3領域a内の地震活動経過図と  
回数積算図（回数積算図は上段のみ）  
上段：2000年10月1日～2025年3月31日  
下段：2025年3月1日～31日、 $M \geq 0.5$

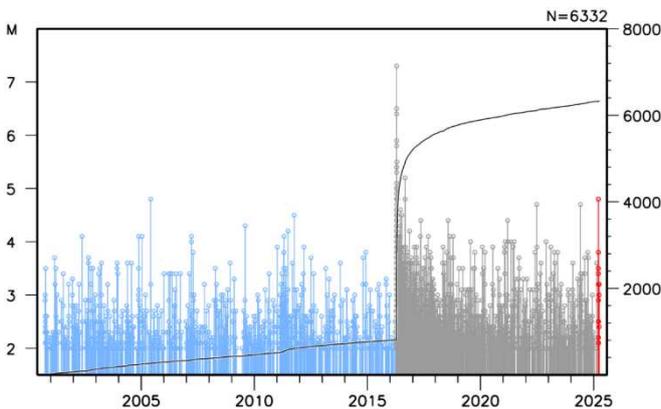
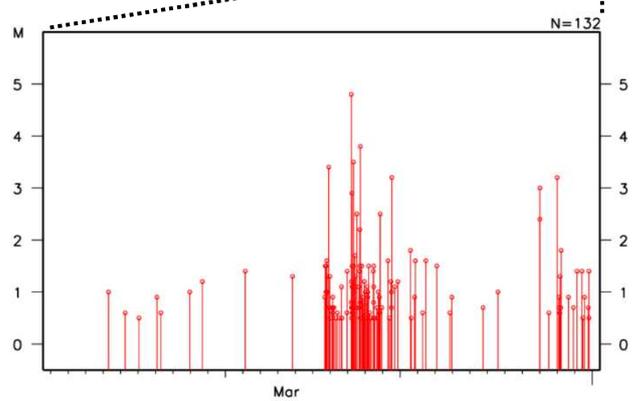


図4 図3領域b内の地震活動経過図と  
回数積算図



## 2. 熊本県阿蘇地方の地震

28日11時34分に熊本県阿蘇地方で発生したM2.7の地震（深さ12km）により、南阿蘇村で震度2を観測したほか、熊本県、大分県で震度1を観測しました（図6）。

この地震の震源付近（図7領域a）では、2016年4月16日にM5.8の地震（深さ11km）が発生し、産山村で震度6強を観測しています。最近では、2024年4月26日にM3.8の地震（深さ8km）が発生し、阿蘇市、南阿蘇村で震度3を観測しています（図7～8）。



図6 震度分布図（観測点別）

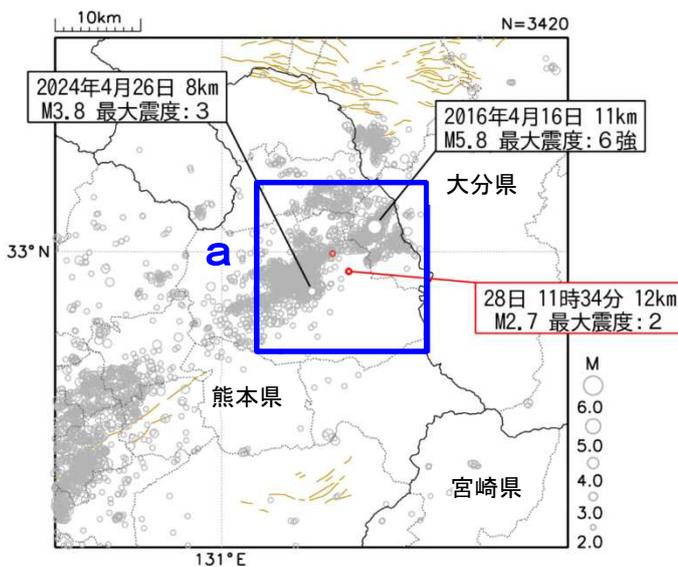


図7 震央分布図

（2000年10月1日～2025年3月31日、  
深さ0～20km、 $M \geq 2.0$ ）

※2025年3月に発生した地震を赤色で表示  
※図中の茶色の線は、地震調査研究推進本部の  
長期評価による活断層を示す

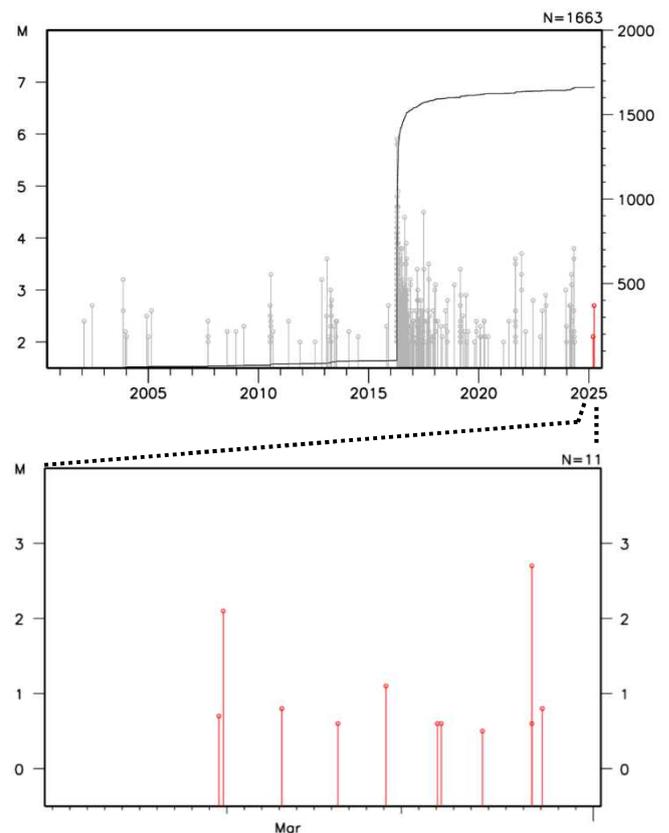


図8 図7領域a内の地震活動経過図と  
回数積算図（回数積算図は上段のみ）  
上段：2000年10月1日～2025年3月31日  
下段：2025年3月1日～31日、 $M \geq 0.5$

### 3. 有明海の地震

30日10時46分に有明海で発生したM3.4の地震（深さ11km）により、長崎県雲仙市で震度2を観測したほか、熊本県、長崎県で震度1を観測しました（図9）。熊本県では、熊本市、荒尾市、玉名市、山鹿市、玉東町、長洲町、嘉島町、和水町で震度1を観測しました。

この地震の震源付近（図10領域a）では、2023年3月6日にM2.7の地震（深さ13km）が発生し、玉名市で震度1を観測しています（図10～11）。



図9 震度分布図（観測点別）

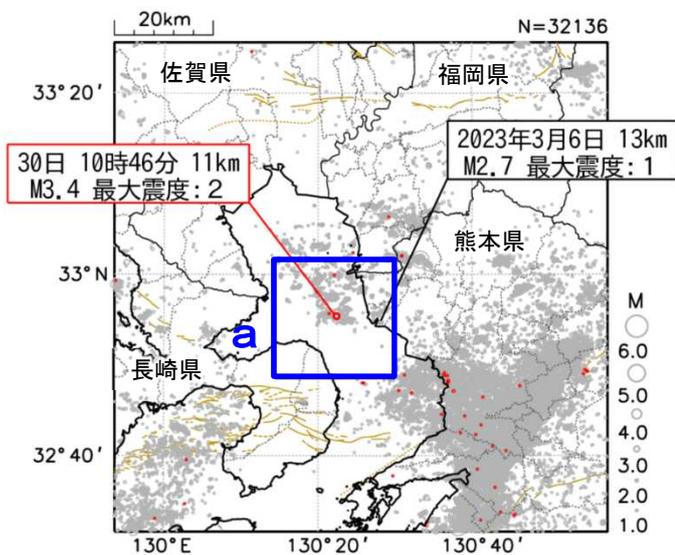


図10 震央分布図  
(2000年10月1日～2025年3月31日、  
深さ0～20km、 $M \geq 1.0$ )

※2025年3月に発生した地震を赤色で表示  
※図中の茶色の線は、地震調査研究推進本部の  
長期評価による活断層を示す

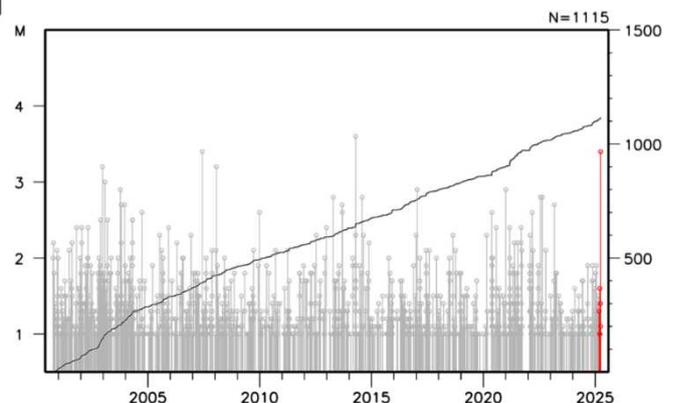


図11 図10領域a内の地震活動経過図と  
回数積算図

## 熊本県で震度 1 以上を観測した地震 (2025 年 3 月)

地震発生時刻	震央地名	緯度	経度	深さ	規模
2025年03月16日21時58分	熊本県天草・芦北地方	32° 25.6' N	130° 31.9' E	12km	M3.4
震度 1 : 八代市平山新町, 八代市坂本町*, 熊本美里町永富*, 熊本西区春日, 熊本南区城南町*, 五木村甲*, 水俣市牧ノ内*, 芦北町芦北, 芦北町田浦町*, 上天草市大矢野町, 上天草市松島町*, 上天草市姫戸町*, 天草市有明町*					
2025年03月18日05時00分	熊本県熊本地方	32° 29.9' N	130° 33.3' E	10km	M4.8
震度 4 : 八代市平山新町, 八代市新地町*, 芦北町芦北, 芦北町田浦町*, 上天草市姫戸町*, 震度 3 : 八代市千丁町*, 八代市鏡町*, 八代市坂本町*, 熊本美里町永富*, 宇城市松橋町, 宇城市豊野町*, 宇城市小川町*, 氷川町島地*, 氷川町宮原*, 人吉市西間下町, 人吉市蟹作町*, 錦町一武*, あさぎり町免田東*, あさぎり町上*, あさぎり町岡原*, あさぎり町須恵*, あさぎり町深田*, 多良木町上球磨消防署*, 相良村深水*, 球磨村渡*, 水俣市牧ノ内*, 水俣市陣内*, 津奈木町小津奈木*, 上天草市大矢野町, 上天草市龍ヶ岳町*, 上天草市松島町*, 天草市倉岳町*, 天草市河浦町*, 天草市有明町*, 天草市栖本町*, 天草市五和町*					
震度 2 : 熊本高森町高森*, 八代市泉町, 八代市東陽町*, 八代市泉支所*, 宇土市浦田町*, 西原村小森*, 御船町御船*, 嘉島町上島*, 益城町宮園*, 甲佐町豊内*, 熊本美里町馬場*, 宇城市三角町*, 宇城市不知火町*, 山都町浜町*, 合志市竹迫*, 熊本西区春日, 熊本南区富合町*, 熊本南区城南町*, 熊本北区植木町*, 多良木町多良木, 湯前町役場*, 水上村岩野*, 五木村甲*, 山江村山田*, 苓北町志岐*, 天草市牛深町, 天草市新和町*, 天草市天草町*, 天草市御所浦町*, 震度 1 : 阿蘇市内牧*, 南阿蘇村中松, 南阿蘇村吉田*, 南阿蘇村河陰*, 南阿蘇村河陽*, 玉名市中尾*, 玉名市横島町*, 玉名市天水町*, 山鹿市老人福祉センター*, 山鹿市菊鹿町*, 山鹿市鹿本町*, 山鹿市鹿央町*, 山鹿市鹿北町*, 菊池市隈府*, 菊池市旭志*, 玉東町木葉*, 南関町関町*, 大津町大津*, 菊陽町久保田*, 山都町大平*, 山都町今*, 和水町江田*, 熊本中央区大江*, 熊本東区佐土原*, 天草市本町, 天草市本渡町本渡*					
2025年03月18日05時47分	熊本県熊本地方	32° 29.4' N	130° 33.0' E	9km	M2.9
震度 1 : 八代市平山新町, 八代市新地町*, 八代市千丁町*					
2025年03月18日07時58分	熊本県熊本地方	32° 29.7' N	130° 33.8' E	9km	M3.5
震度 2 : 八代市平山新町, 八代市新地町*, 上天草市大矢野町 震度 1 : 八代市千丁町*, 八代市鏡町*, 八代市坂本町*, 宇土市浦田町*, 熊本美里町永富*, 宇城市松橋町, 宇城市三角町*, 宇城市豊野町*, 熊本西区春日, 熊本南区城南町*, 五木村甲*, 芦北町芦北, 芦北町田浦町*, 上天草市龍ヶ岳町*, 上天草市松島町*, 上天草市姫戸町*					
2025年03月18日17時28分	熊本県熊本地方	32° 29.2' N	130° 33.8' E	9km	M3.8
震度 2 : 八代市平山新町, 八代市新地町*, 八代市千丁町*, 八代市鏡町*, 八代市坂本町*, 熊本美里町永富*, 宇城市松橋町, 宇城市豊野町*, 宇城市小川町*, 氷川町島地*, 芦北町田浦町*, 上天草市大矢野町, 上天草市龍ヶ岳町*, 上天草市松島町*, 上天草市姫戸町*, 震度 1 : 八代市泉町, 八代市東陽町*, 八代市泉支所*, 宇土市浦田町*, 嘉島町上島*, 甲佐町豊内*, 熊本美里町馬場*, 宇城市三角町*, 宇城市不知火町*, 山都町浜町*, 氷川町宮原*, 熊本西区春日, 熊本南区富合町*, 熊本南区城南町*, 人吉市蟹作町*, あさぎり町免田東*, 五木村甲*, 球磨村渡*, 水俣市牧ノ内*, 芦北町芦北, 天草市倉岳町*, 天草市有明町*					
2025年03月20日12時42分	熊本県天草・芦北地方	32° 30.2' N	130° 33.7' E	10km	M3.2
震度 1 : 八代市平山新町, 八代市新地町*, 八代市千丁町*, 甲佐町豊内*, 宇城市三角町*, 宇城市不知火町*, 宇城市小川町*, 氷川町島地*, 上天草市大矢野町					
2025年03月28日11時34分	熊本県阿蘇地方	32° 58.7' N	131° 09.5' E	12km	M2.7
震度 2 : 南阿蘇村中松 震度 1 : 阿蘇市一の宮町*					
2025年03月29日00時09分	熊本県天草・芦北地方	32° 29.6' N	130° 32.2' E	10km	M3.0
震度 1 : 八代市平山新町, 芦北町田浦町*, 上天草市松島町*, 上天草市姫戸町*					
2025年03月29日23時48分	熊本県天草・芦北地方	32° 25.6' N	130° 31.9' E	12km	M3.2
震度 1 : 八代市平山新町, 八代市坂本町*, 五木村甲*, 球磨村渡*, 水俣市牧ノ内*, 芦北町芦北, 芦北町田浦町*, 上天草市姫戸町*					

地震発生時刻	震央地名	緯度	経度	深さ	規模
2025年03月30日10時46分	有明海	32° 55.4' N	130° 22.3' E	11km	M3.4
震度 1 : 荒尾市宮内出目*, 玉名市築地, 玉名市中尾*, 玉名市岱明町*, 玉名市横島町*, 玉名市天水町*, 山鹿市鹿央町*, 山鹿市鹿北町*, 玉東町木葉*, 長洲町長洲*, 嘉島町上島*, 和水町江田*, 熊本中央区大江*, 熊本西区春日, 熊本北区植木町*					

- ・地震の震源要素等は暫定値であり、後日修正されることがあります。
- ・「\*」が付いているのは、気象庁以外の震度観測点です。

## 気象庁が発表する地震・津波に関する情報

気象庁は、地震が発生しその地震による強い揺れや津波による災害の起こるおそれがある場合には、速やかに緊急地震速報、大津波警報、津波警報、津波注意報、津波情報、地震情報を発表します。これらは一般住民への避難行動、及び各機関の防災初動対応等に活用されます。今回は、これらの情報について解説します（情報の流れは図 14 を参照）。

### 1 緊急地震速報（警報）

地震の発生直後に各地の強い揺れの到達時刻及び震度や長周期地震動を予想し、可能な限り素早くお知らせする情報です。震度 5 弱以上または長周期地震動階級 3 以上を予想した場合に、震度 4 以上または長周期地震動階級 3 以上を予想した地域に緊急地震速報（警報）を発表します。緊急地震速報（警報）は、テレビ、ラジオ、携帯電話等をとおして伝達されます。

※ 緊急地震速報を発表してから強い揺れが到達するまでの時間は、数秒から長くても数十秒程度と極めて短く、震源に近いところでは速報が間に合いません。また、ごく短時間のデータだけを使った速報であることから、予測された震度に誤差を伴うなどの限界もあります。

### 2 震度速報

震度 3 以上を観測した地震が発生したことを知らせる情報です。内容は震度 3 以上を観測した地域名と地震の揺れの検知時刻をお知らせします。

熊本県内は「熊本県阿蘇」、「熊本県熊本」、「熊本県球磨」、「熊本県天草・芦北」の 4 つの地域に区分して発表します（表 1 参照）。

表 1 地震情報で用いる区域の名称

区域名	震源・震度情報で用いる市区町村名
熊本県阿蘇	阿蘇市、南小国町、熊本小国町、産山村、熊本高森町、南阿蘇村
熊本県熊本	熊本中央区、熊本東区、熊本西区、熊本南区、熊本北区、八代市、荒尾市、玉名市、山鹿市、菊池市、宇土市、宇城市、合志市、熊本美里町、玉東町、南関町、長洲町、和水町、大津町、菊陽町、西原村、御船町、嘉島町、益城町、甲佐町、山都町、氷川町
熊本県球磨	人吉市、錦町、多良木町、湯前町、水上村、相良村、五木村、山江村、球磨村、あさぎり町
熊本県天草・芦北	水俣市、上天草市、天草市、芦北町、津奈木町、苓北町

### 3 大津波警報・津波警報・津波注意報

地震が発生し津波による災害の起こるおそれがある場合には、地震の規模や位置をすぐに推定し、これらをもとに沿岸で予想される津波の高さを求め、地震が発生してから約 3 分（一部の地震\*については最速 2 分程度）を目標に、大津波警報、津波警報、津波注意報を津波予報区単位で発表します。

※ 日本近海で発生し、緊急地震速報の技術によって精度の良い震源位置やマグニチュードが迅速に求められる地震

この時、予想される津波の高さは、通常は5段階の数値で発表します。ただし、地震の規模（マグニチュード）が8を超えるような巨大地震に対しては、精度のよい地震の規模をすぐに求めることができないため、その海域における最大の津波想定等をもとに大津波警報、津波警報、津波注意報を発表します。その場合、最初に発表する大津波警報や津波警報では、予想される津波の高さを「巨大」や「高い」という言葉で発表して、非常事態であることを伝えます。

このように予想される津波の高さを「巨大」などの言葉で発表した場合には、その後、地震の規模が精度よく求められた時点で大津波警報、津波警報を更新し、予想される津波の高さも数値で発表します（表2参照）。

津波予報区は全国を66の区域に分けたもので、熊本県の沿岸には「有明・八代海」、「熊本県天草灘沿岸」の2つがあります（図12参照）。

表2 大津波警報・津波警報・津波注意報の分類ととるべき行動

種類	発表基準	発表される津波の高さ		想定される被害ととるべき行動
		数値での発表 (津波の高さ予想の区分)	巨大地震の場合の発表	
大津波警報	予想される津波の最大波の高さが高いところで3mを超える場合	10m超 (10m<予想される津波の最大波の高さ)	巨大	巨大な津波が襲い、木造家屋が全壊・流失し、人は津波による流れに巻き込まれます。沿岸部や川沿いにいる人は、 <b>ただちに高台や避難ビルなど安全な場所へ避難してください。</b>
		10m (5m<予想される津波の最大波の高さ≤10m)		
		5m (3m<予想される津波の最大波の高さ≤5m)		
津波警報	予想される津波の最大波の高さが高いところで1mを超え、3m以下の場合	3m (1m<予想される津波の最大波の高さ≤3m)	高い	標高の低いところでは津波が襲い、浸水被害が発生します。人は津波による流れに巻き込まれます。沿岸部や川沿いにいる人は、 <b>ただちに高台や避難ビルなど安全な場所へ避難してください。</b>
津波注意報	予想される津波の最大波の高さが高いところで0.2m以上、1m以下の場合であって、津波による災害のおそれがある場合	1m (0.2m≤予想される津波の最大波の高さ≤1m)	(表記しない)	海の中では人は速い流れに巻き込まれ、また、養殖いかだが流失し小型船舶が転覆します。 <b>海の中にいる人はただちに海から上がって、海岸から離れてください。</b>

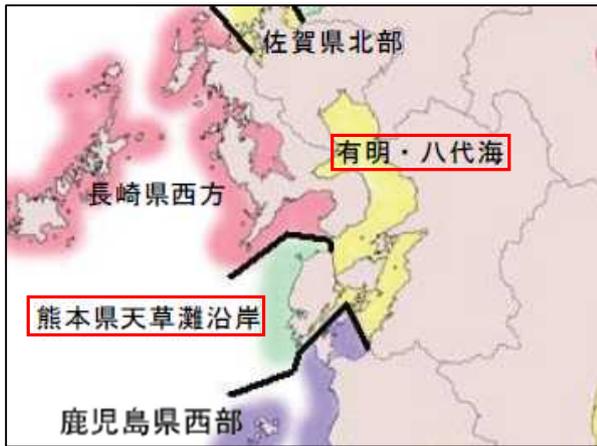


図 12 熊本県沿岸の津波予報区 (  内)

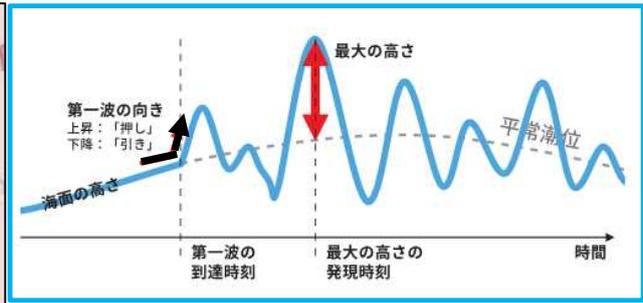


図 13 津波の測り方

第 1 波の向きは、下方向が「引き」、上方向が「押し」となります(上図の例の場合は「押し」となります)。「津波の高さ」とは、津波がない場合の潮位(平常潮位)と、津波による潮位との差(図の赤線部分)のことです。

#### 4 津波情報

大津波警報、津波警報、津波注意報を公表した場合に、津波の到達予想時刻や予想される津波の高さなどを発表する情報です（表3参照）。

熊本県内では、「熊本港」、「八代港」、「天草市本渡港」、「苓北町都呂々」、「三角※」の観測データ等を津波情報として発表します。

※「津波の高さ」とは、津波がなかった場合の潮位（平常潮位）から、津波によって海面が上昇したその高さの差を言います（図2参照）。

※「三角」では津波観測に関する情報の発表はありません。

表3 津波情報

種類	内容
津波到達予想時刻・予想される津波の高さに関する情報	各津波予報区の津波の到達予想時刻※や予想される津波の高さ(発表内容は津波警報・注意報の種類の記事に記載)を公表します。 ※この情報で発表される到達予想時刻は、各津波予報区でもっとも早く津波が到達する時刻です。場所によっては、この時刻よりも1時間以上遅れて津波が襲ってくることもあります。
各地の満潮時刻・津波到達予想時刻に関する情報	主な地点の満潮時刻・津波の到達予想時刻を公表します。
津波観測に関する情報（*1）	沿岸で観測した津波の時刻や高さを発表します。
沖合の津波観測に関する情報（*2）	沖合で観測した津波の時刻や高さ及び沖合の観測値から推定される沿岸での津波の到達時刻や高さを津波予報区単位で発表します。

（\*1）津波観測に関する情報の発表内容について

沿岸で観測された津波の第1波の到達時刻と押し引き、その時点までに観測された最大波の観測時刻と高さを発表します。

津波は繰り返し襲い、あとから来る波の方が高くなることもあるため、観測された津波が小さいからといって避難を止めてしまうと危険です。そのため、最大波の観測値については、大津波警報または津波警報が発表中の津波予報区において、観測された津波の高さが低い間は、数値ではなく「観測中」の言葉で発表して、津波が到達中であることを伝えます。

沿岸で観測された津波の最大波の発表内容

警報・注意報の発表状況	観測された津波の高さ	内容
大津波警報を發表中	1m超	数値で発表
	1m以下	「観測中」と発表
津波警報を發表中	0.2m以上	数値で発表
	0.2m未満	「観測中」と発表
津波注意報を發表中	（すべての場合）	数値で発表(津波の高さがごく小さい場合は「微弱」と表現。)

( \* 2 ) 沖合の津波観測に関する情報の発表内容について

沖合で観測された津波の第1波の観測時刻と押し引き、その時点までに観測された最大波の観測時刻と高さを観測点ごとに発表します。また、これら沖合の観測値から推定される沿岸での推定値<sup>※</sup>(第1波の推定到達時刻、最大波の推定到達時刻と推定高さ)を津波予報区単位で発表します。最大波の観測値及び推定値については、沿岸での観測と同じように避難行動への影響を考慮し、一定の基準を満たすまでは数値を発表しません。大津波警報または津波警報が発表中の津波予報区において、沿岸で推定される津波の高さが低い間は、数値ではなく「観測中」(沖合での観測値)または「推定中」(沿岸での推定値)の言葉で発表して、津波が到達中であることを伝えます。

沖合で観測された津波の最大波(観測値及び沿岸での推定値<sup>※</sup>)の発表内容

警報・注意報の発表状況	沿岸で推定される津波の高さ	内容
大津波警報を發表中	3m超	沖合での観測値、沿岸での推定値とも数値で発表
	3m以下	沖合での観測値を「観測中」、沿岸での推定値を「推定中」と発表
津波警報を發表中	1m超	沖合での観測値、沿岸での推定値とも数値で発表
	1m以下	沖合での観測値を「観測中」、沿岸での推定値を「推定中」と発表
津波注意報を發表中	(すべての場合)	沖合での観測値、沿岸での推定値とも数値で発表

※沿岸からの距離が 100km を超えるような沖合の観測点では、津波予報区との対応付けが難しいため、観測値については「観測中」と発表し、沿岸での推定値は発表しません。

## 5 津波予報

地震発生後、津波による災害が起こるおそれがない場合には、以下の内容を津波予報で発表します(表4参照)。なお、津波が予想されないときは、津波の心配なしの旨を地震情報に含めて発表します。

表4 津波予報

発表される場合	内容
0.2m未満の海面変動が予想されたとき	高いところでも0.2m未満の海面変動のため被害の心配はなく、特段の防災対応の必要がない旨を発表します。
津波注意報解除後も海面変動が継続するとき	津波に伴う海面変動が観測されており、今後も継続する可能性が高いため、海に入っの作業や釣り、海水浴などに際しては十分な留意が必要である旨を発表します。

## 6 震源に関する情報

地震により震度3以上を観測した場合で、津波による災害のおそれがないと予想されたときに発表する情報です。この情報では地震の検知時刻、発生場所(緯度・経度、深さ)、地震の規模(マグニチュード)、震央地名も併せて発表します。また、「津波の心配なし」または「若干の海面変動があるかもしれないが被害の心配はない」旨を付加します。

## 7 震源・震度情報\*

震度 1 以上を観測した場合、津波警報・津波注意報発表または若干の海面変動が予想される場合、あるいは緊急地震速報（警報）を発表した場合に発表する情報で、地震の発生場所（震源）やその規模（マグニチュード）、震度 1 以上を観測した地点と観測した震度を発表します。それに加えて、震度 3 以上を観測した地域名と市町村毎の観測した震度を発表します。また、震度 5 弱以上と考えられる地域で、震度を入手していない地点がある場合は、その市町村・地点名を発表します。

※震源・震度情報は、「震源・震度に関する情報」（震度 3 以上の地域名と市町村毎の観測した震度等）と「各地の震度に関する情報」（震度 1 以上を観測した地点等）を指しています。

## 8 長周期地震動に関する観測情報

震度 1 以上を観測した地震のうち、長周期地震動階級 1 以上を観測した場合に発表します。地域ごとの震度の最大値・長周期地震動階級の最大値のほか、個別の観測点毎に、長周期地震動階級や長周期地震動の周期別階級等を発表します（表 5 参照）。

表 5 長周期地震動階級関連解説表（高層ビルにおける人の体感・行動、室内の状況等）

	長周期地震動階級	人の体感・行動	室内の状況	備考
	長周期地震動階級 1 (やや大きな揺れ)	室内にいたほとんどの人が揺れを感じる。驚く人もいる。	ブラインドなど吊り下げものが大きく揺れる。	—
	長周期地震動階級 2 (大きな揺れ)	室内で大きな揺れを感じ、物につかまりたいと感じる。物につかまらなると歩くことが難しいなど、行動に支障を感じる。	キャスター付き什器がわずかに動く。棚にある食器類、書棚の本が落ちることがある。	—
	長周期地震動階級 3 (非常に大きな揺れ)	立っていることが困難になる。	キャスター付き什器が大きく動く。固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。	間仕切壁などにひび割れ・亀裂が入ることがある。
	長周期地震動階級 4 (極めて大きな揺れ)	立っていることができず、はわないと動くことができない。揺れにほんろうされる。	キャスター付き什器が大きく動き、転倒するものがある。固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。	間仕切壁などにひび割れ・亀裂が多くなる。

## 9 推計震度分布図

震度 5 弱以上を観測した場合に、観測した各地の震度データをもとに、250m 四方ごとに推計した震度（震度 4 以上）を図情報として発表します。

## 10 遠地地震に関する情報

国外で発生した地震について、マグニチュード 7.0 以上または都市部など著しい被害が発生する可能性がある地域で規模の大きな地震を観測した場合に、地震の発生時刻、発生場所（震源）やその規模（マグニチュード）を概ね 30 分以内に発表※します。また、日本や国外への津波の影響についても記述して発表します。

国外で発生した大規模噴火を覚知した場合にも発表することがあります。

※国外で発生した大規模噴火を覚知した場合は、噴火発生から 1 時間半～2 時間程度で発表

## 11 南海トラフ地震に関連する情報

南海トラフ地震（駿河湾から日向灘沖にかけてのプレート境界を震源として概ね 100～150 年間隔で繰り返し発生する大規模地震）が発生する可能性が高まった場合などに「南海トラフ地震に関連する情報」（表 6 参照）を発表します。なお、2024 年 8 月 8 日に日向灘で発生した地震（M7.1、最大震度 6 弱）により、2019 年 5 月 31 日に本情報の運用を開始して以降、はじめて南海トラフ地震臨時情報（8 日 17 時 00 分に「調査中」、8 日 19 時 15 分に「巨大地震注意」）を発表しました。さらに 2025 年 1 月 13 日に日向灘で発生した地震（M6.6、最大震度 5 弱）により、南海トラフ地震臨時情報（13 日 21 時 55 分に「調査中」、13 日 23 時 45 分に「調査終了」）を発表しました。

表 6 「南海トラフ地震に関連する情報」について

情報名	情報発表条件
南海トラフ地震臨時情報	○南海トラフ沿いで異常な現象が観測され、その現象が南海トラフ沿いの大規模な地震と関連するかどうか調査を開始した場合、または調査を継続している場合 ○観測された異常な現象の調査結果を発表する場合
南海トラフ地震関連解説情報	○観測された異常な現象の調査結果を発表した後の状況の推移等を発表する場合 ○「南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会」の定例会合における調査結果を発表する場合（ただし南海トラフ地震臨時情報を発表する場合を除く） ※すでに必要な防災対応がとられている際は、調査を開始した旨や調査結果を南海トラフ地震関連解説情報で発表する場合があります

## 12 その他の情報

地震が多発した場合などの際に震度1以上を観測した地震回数情報、顕著な地震の震源要素の切り替えのお知らせなどを発表します。

## 13 (参考) 北海道・三陸沖後発地震注意情報

日本海溝・千島海溝沿いの領域では、モーメントマグニチュード (Mw) 7クラスの地震が発生した後に、更に大きな Mw8 クラス以上の大規模な地震が発生した事例が過去に2事例確認されています。

巨大地震が発生した際の甚大な被害を少しでも軽減するため、日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震の想定震源域及び想定震源域に影響を与える外側のエリアで、Mw 7以上の地震が発生した場合には、「北海道・三陸沖後発地震注意情報」を発表するとともに内閣府・気象庁合同記者会見を開催し、大地震の発生可能性が平時よりも相対的に高まっているとして、後発地震への注意を促します。

九州・山口県は本情報で防災対応を呼び掛ける対象地域ではありませんが、旅行等で対象地域を訪れる機会もありうることから、情報について理解を深めていただくため本情報について掲載しています。詳細は以下の気象庁ホームページをご覧ください。

[https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/jishin/nceq/info\\_guide.html](https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/jishin/nceq/info_guide.html)

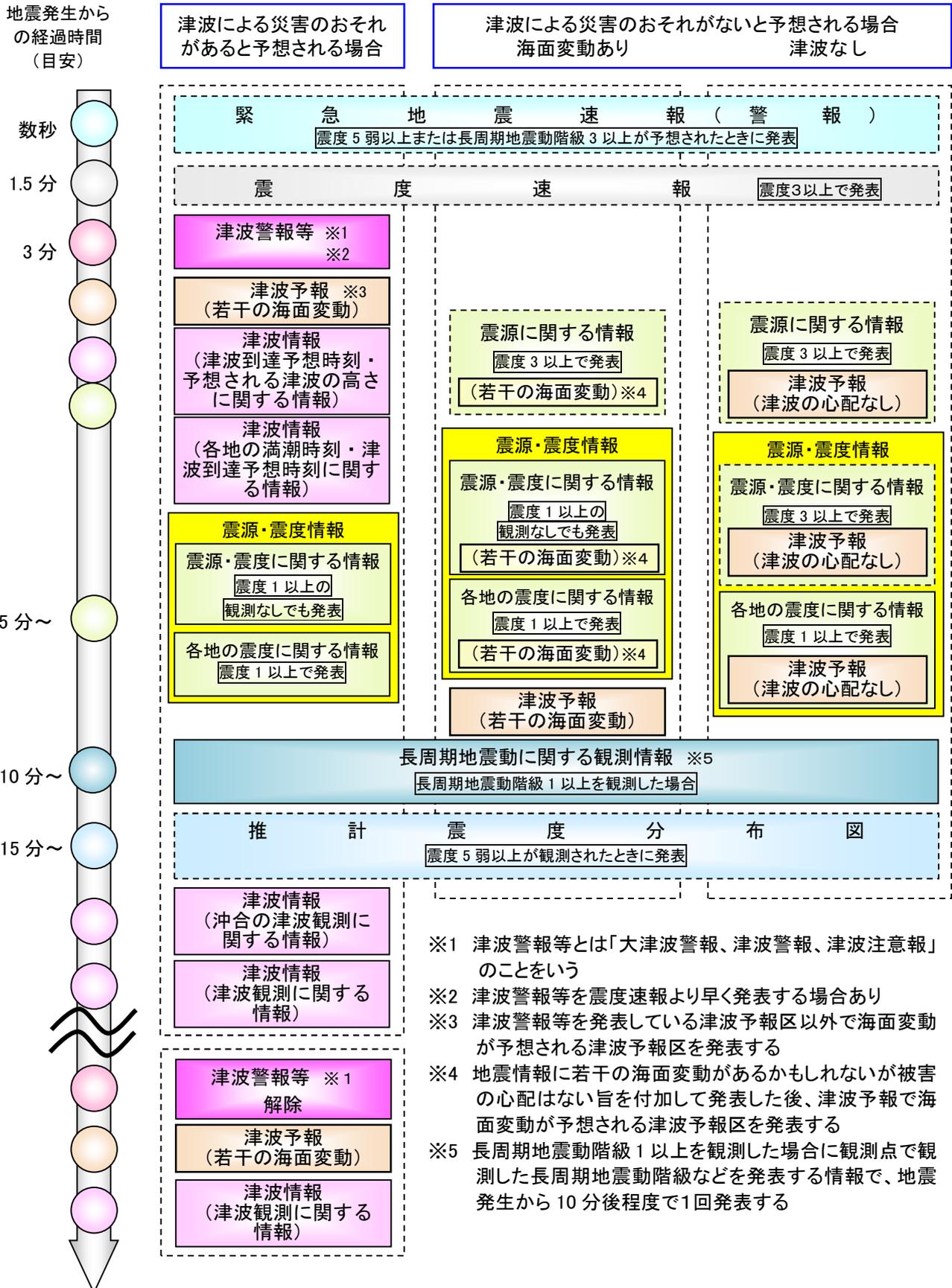


図 14 地震・津波に関する情報の流れ